

花

本調子

中、尺中 上 合 上、中、上 四 老 合 老 四、上 四

「王合 四、上 四

一、川は流れて どことどこ行くの
 人も流れて どことどこ行くの
 そんな流れが つくころには
 花として 花として 咲かせてあげ
 たい
 泣きなさい 笑いなさい
 いつの日か いつの日か 花をさか
 そうよ

二、涙ながれて どことどこ行くの
 愛もながれて どことどこ行くの
 そんなながれを このうちに
 花として 花として むかえてあげ
 たい
 泣きなさい 笑いなさい
 いつの日か いつの日か 花をさか
 そうよ

三、花は花として わらいもできる
 人は人として 涙もながす
 それが自然のうたなのさ
 心の中に 心の中に 花を咲かそう
 よ
 泣きなさい 笑いなさい
 いったいつまでも いったいつまでも
 花をつかもうよ
 泣きなさい 笑いなさい
 いったいつまでも いったいつまでも
 花をつかもうよ

繰り返し部は、各歌詞の間に間奏として演奏する